

男性用性ホルモン軟膏

ヘヤーグロン

男性ホルモン剤

ご使用前にこの説明書を必ずお読み下さい。
また、必要な時に読めるよう保管して下さい。

「ヘヤーグロン」は、有効成分として男性ホルモンであるテストステロンを配合した医薬品です。このホルモンは主に睾丸から分泌され、いわゆる「男らしさ」を促す他生殖器官に対しても影響力をもっています。皮ふ柔軟部（特に陰のう部）によく擦り込むことで体内に吸収されて男性ホルモンが補充されますので、男性ホルモンの分泌不足による勃起力減退、性欲欠乏、遺精、陰萎等の症状の改善に効果が期待できます。

使用上の注意

してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり副作用が起こりやすくなります）

- 次の人は使用しないこと
 - 小児、皮ふ過敏症の人。
 - ご使用前に本剤をチューブから5mm程度出し、内股等の皮ふのうすい所にすり込んで、翌日中に薬疹、発赤、かゆみ、かぶれ、腫れ等の現れる人。
 - 塗る所又は局所に、外傷、炎症、湿疹、化膿等のある人。
 - 排尿困難を伴う前立腺肥大のある人。
 - 前立腺腫瘍（悪性）のある人。
- 次の部位には使用しないこと
 - 目や目の周囲。
 - 陰茎部先端（尿道口）。
 - 外傷、炎症、湿疹、ただれ、化膿のひどい患部。
- 本剤を使用している間は、同じ成分を含んだいずれの医薬品を使用しないこと
- 内服用に使用しないこと
- 本剤が出すぎた場合は、チューブに戻さないこと



相談すること

- 次の人はご使用前に医師又は薬剤師に相談すること
 - 現在医師の治療を受けている人。
 - 前立腺肥大ではあるが、排尿困難を伴わない人。
 - 薬や化粧品によりアレルギー症状（薬疹、発赤、かゆみ、かぶれ、腫れ等）を起こしたことがある人。
 - 本人又は家族がアレルギー体質の人。
 - 心臓病、腎臓病の人。
- 次の場合は、使用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師に相談すること
 - 使用后、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状
皮ふ（塗った所）	発疹、発赤、腫れ、かぶれ、かゆみ、水泡

- 1ヶ月程度使用しても症状の改善がみられない人。
- 誤った使い方をしてしまった人。

その他の注意

ご使用前には、手指を洗って下さい。

裏面もお読み下さい。

■ 有効成分と本質 ■

1 g中に次の有効成分を含んでいます。

有効成分	1 g中	本質
「局外規」テストステロン	10mg	男性ホルモン

添加物としてワセリン、サラシミツロウ、ステアリルアルコール、セタノール、コレステロールを含有する。

■ 適 応 症 ■

男性ホルモン分泌不足による性器の神経衰弱の諸症状即ち勃起力減退、早漏、陰萎、性欲欠乏、性感減退、遺精、睾丸欠落症、先天性睾丸發育不全、脳下垂体性腺ホルモンが無効の潜伏睾丸、女性恥部無毛症、乳汁の分泌抑制。

【用語の解説】

「勃起力減退」とは勃起機能の衰えを指します。

「陰萎」とは陰莖の張力の低下や勃起の低下を指します。

「遺精」とは勃起が不十分なうちに射精してしまうことを指します。

「潜伏睾丸」とは両側の睾丸が腹の中に停留していることを指します。

■ 用法及び用量 ■

適量(チューブから5 mm程度)を局所に塗擦する。

■ 詳しい使い方 ■

ご使用前、手指をよく洗い、塗る所に傷等が無いことを確認し、適量(チューブから5 mm程度)出し、次のように塗って下さい。

勃起力減退、早漏、陰萎、性欲欠乏、性感減退、遺精等の改善を期待される方は、局所(陰のう部)に擦り込むように1日2回朝・晩、2週間程度塗り続けて下さい。晩は入浴後のご使用をお勧めいたします。改善(勃起の様子)が認められましたら、1日おきか週2回程度に塗る回数を減らして下さい。

他の症状の改善を期待される方は、1日1回該当部位に擦り込むように塗って下さい。

■ 保管及び取扱い上の注意 ■

- (1) 直射日光を避け湿気の少ない涼しい所に密栓して保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります)
- (4) 出にくい場合は手のひら等で1～2分温めて下さい。
- (5) 使用期限を過ぎたものは使用しないで下さい。
- (6) 外用にのみ使用して下さい。

— お問い合わせ先 —

大東製薬工業株式会社 お客様相談室

☎ 0120-246-717

受付時間 9:00～12:00、13:00～17:00

(土、日、祝祭日、弊社休業日を除く)

製造販売元 大東製薬工業株式会社
山梨県甲府市川田町字正里624番地2 (アリア207)